

御中

リニア開通まであと10年 世界水準都市・名古屋を創る名古屋再開発推進フォーラム ご参画のお願い



名古屋を
世界水準都市へ

日本で一番
住みやすい街へ

世界をリードする
都市へ

フォーラムについて

2015年にリニア中央新幹線が着工。名古屋駅前、超高層ビルの建設ラッシュとなり日に日に変貌を遂げている。

東京と名古屋が40分という短時間で結ばれる超高速大量輸送機関の開通は、首都であり「政治・経済をリードする東京」と「日本のモノづくりを支える中部圏の中心都市名古屋」が、時間距離的には同じ圏域といえるほどの衝撃的な変化をもたらす可能性がある。

「名古屋を元気に」を標榜し、名古屋の都市機能について提案活動を行っているNPO法人プロジェクト名古屋が、リニア開通までの10年間、その変革についてさまざまな角度から検証し、あるべき姿を模索して、産学官の専門家による都市開発の研究団体を設立、具体的な都市開発の実現に向けた研究成果を共有する。



特定非営利活動法人プロジェクト名古屋

フォーラムについて

2015年にリニア中央新幹線が着工。名古屋駅前、超高層ビルの建設ラッシュとなり日に日に変貌を遂げている。

東京と名古屋が40分という短時間で結ばれる超高速大量輸送機関の開通は、首都であり「政治・経済をリードする東京」と「日本のモノづくりを支える中部圏の中心都市名古屋」が、時間距離的には同じ圏域といえるほどの衝撃的な変化をもたらす可能性がある。

「名古屋を元気に」を標榜し、名古屋の都市機能について提案活動を行っているNPO法人プロジェクト名古屋が、リニア開通までの10年間。その変革についてさまざまな角度から検証し、あるべき姿を模索して、産学官の専門家による都市開発の研究団体を設立、具体的な都市開発の実現に向けた研究成果を共有する。

フォーラム運営における基本構想

- リニア開通予定年度は2027年。それまでの10年間、毎年テーマを設定、そのテーマに沿ってセミナーを開催、数年後にコンベンションへと発展させる。その基本は世界をリードする国際都市として、名古屋が発展するための新たな街づくりであり、世界に冠たる先端的モノづくり技術の集積地という優位性に焦点を当て、世界から注目される新たなコンベンションシティの構築を目指す。
- 産学官の専門家で作る「名古屋市開発推進フォーラム」を組織し、定例会でテーマや議題、講師を決定する。テーマの設定については、各専門家の提言を中心に市民レベルの提案を随時反映する。
- 研究会での研究内容は随時HPやSNSで情報公開し、タイムリーな研究テーマについては、専門の窓口を設けて市民の問い合わせにも対応する。
- 本会は、行政、大学、および都市開発関連の産業界および市民団体から有識者の参加を募り、国際間競争を勝ち抜くために策定された名古屋市総合計画2018に掲げられた世界水準都市を目指し、運営する。

本フォーラム活動への参画がCSVの理念を反映する

- CSV (Creating Shared Value) は、企業が、社会ニーズや問題に取り組むことで社会的価値を創造し、その結果、経済的な価値も創造されるという活動。
- CSVは、本業=事業そのものでの戦略的展開を目指し、より事業融合的な概念として、社会的価値の実現を通じて事業価値や競争力を確立する新しい動きとなっている。
- 本フォーラムへの参画がCSR (Corporate Social Responsibility) における社会貢献活動の発展形となると確信し、企業活動に直結した新たな社会貢献活動として、本フォーラムへの参画を期待する。

セミナー概要

主催：名古屋再開発推進フォーラム
 （特定非営利活動法人プロジェクト名古屋、行政関係者、大学関係者、産業界で構成）
 後援：名古屋市など(申請中)
 特別顧問：伊藤滋(早稲田大学特命教授、認定非営利活動法人日本都市計画家協会名誉会長)
 座長：小林英嗣(北海道大学名誉教授、認定非営利活動法人日本都市計画家協会会長)
 開催：平成29年4月下旬をスタートとして毎年1・2回開催(平成39年まで)
 会場：名古屋市内セミナー会場(500名程度収容)
 運営費：加盟各団体会費(規定参照)及び参加費
 事務局：特定非営利活動法人プロジェクト名古屋



名古屋再開発推進フォーラム(セミナー)開催予定／座長:小林英嗣(北海道大学名誉教授)

第1回 スタートアップセミナー	日時	2017年5月頃
	テーマ	名古屋の近未来の都市像と世界をリードする新たな都市へ目指す道(仮題)
	ゲスト	名古屋市長、伊藤滋(早稲田大学特命教授)(予定)
第2回 名古屋の優位性セミナー	日時	2018年4月頃
	テーマ	リニアによる名古屋の街の役割・変化と世界をリードする都市への方向性(仮題)
	ゲスト	パネルディスカッション(名古屋市長、名古屋市、自動車、航空宇宙産業など)(予定)
第3回 名古屋の観光セミナー	日時	2019年4月頃
	テーマ	観光地としての名古屋市の魅力(歴史・文化)と整備ポイント(仮題)
	ゲスト	パネルディスカッション(名古屋市長、大学関係者など)(予定)
第4回 コンベンション	日時	2020年4月頃
	テーマ	オリンピック後の日本と名古屋の役割(仮題)
	内容	展示会及び基調セミナー、分科会(パネルディスカッション、シンポジウム)
第5回 コンベンション&セミナー	日時	2021年4月頃
	テーマ	名古屋の都市再生の方向性と人口構成、産業構造の優位性のアピール(仮題)
	内容	中部圏の先端産業技術展(自動車、航空宇宙、ロボット、鉄道、食品、農水産業など)
第6回以降 コンベンションの継続開催	日時	2022年4月頃～
		分科会設定テーマ候補：①自動車産業の未来と中部圏 ②リニア開通による移動・物流変化 ③鉄道、道路、空港完備の交通の要衝としての都市整備 ④航空宇宙産業の拠点都市としての備えと施設整備 ⑤都市構造の変化 ⑥観光拠点としての中部圏 ⑦武将と歴史、祭りイベントなどがテーマ予定

特定非営利活動法人プロジェクト名古屋

2012年4月に現在の理事7人が設立。「名古屋を元気に」をテーマに講演会、研究会を実施。また、名駅南1丁目23番街区の再開発にあたっては、地元の地権者からの要請を受けて、協議会の設立に向けた調整役を担った。

現在は、名古屋市のさらなる発展のために、名古屋駅前地区の再開発の提案や名古屋市内の観光地の再整備、インバウンド増加に向けてのさまざまな提言などを発信、今回のセミナーもその一環である。

私たちの目標

1. 都市住民にとっても、勤労者にとっても、安全・安心・快適・便利な都市生活を実現する。
2. 名古屋圏に「訪れてみたい」「滞在したい」「住んでみたい」「交流したい」という動機を国内外の人々に幅広く浸透させ、流入人口・観光客数の増加につなげる
3. 官民協力による都市生活のシステムやインフラのイノベーションへの動きかけを行う
4. 目標の達成・進捗状況を市民にわかりやすく情報提供する